記者発表資料

平成２３年　９月２６日
秋田河川国道事務所

～　暖房用灯油の取り扱いが増える冬季を前に　～

# 水質汚濁事故に備え、オイルフェンス設置訓練を実施します

雄物川水系（下流支局）及び子吉川水系水質汚濁対策連絡協議会（構成：国、県、市町村、警察本部、各消防本部など）では、下記のとおり水質汚濁事故を想定したオイルフェンス設置訓練などを実施します。

この訓練は、本協議会事業の一環として、毎年、暖房用灯油の需要期を前に行っているもので、汚濁物質の拡散防止・回収技術の向上を図り、事故発生の際には、構成各機関での情報共有と連携・早期対応により被害軽減に万全を期するもので、今年は各会場で４０～５０人規模で実施します。

●参　考

例年、水質事故の主な原因としては、灯油など流出が9割以上を占め、原因別では5割以上が機器の操作ミスや管理不備などの人為的な単純ミスによるものとなっています。

（事例：落雪によるホームタンクのバルブや配管の破損、除雪時の貯油施設の損壊、灯油小分け時の不注意など）

平成１８年は、平成１７年１２月から翌１８年3月までの豪雪の影響で、雄物川水系で過去最高の６６件、子吉川水系で8件の水質汚濁事故を記録しました。

平成１９年は、雄物川水系で２０件、子吉川水系で3件の水質汚濁事故が発生しました。
平成２０年は、雄物川水系で１８件、子吉川水系で7件の水質汚濁事故が発生しました。
平成２１年は、雄物川水系で２５件、子吉川水系で８件の水質汚濁事故が発生しました。
平成２２年は、雄物川水系で２５件、子吉川水系で８件の水質汚濁事故が発生しました。

記

１．雄物川水系（下流支局、秋田河川国道事務所管内）

日　　時：　平成２３年１０月　４日（火）　１３：３０～１５：３０
場　　所：　秋田市河辺戸島　　戸島大橋付近（岩見川）
演習内容：　岩見川沿川で油流出事故が発生したことを想定した演習
（汚濁物質の拡散防止対策工、オイルフェンス設置訓練　ほか）

２．子吉川水系

日　　時：　平成２３年　９月２７日（火）　１０：００～１２：００
場　　所:　由利本荘市森子字明法　滝沢橋付近（子吉川）
演習内容：　子吉川沿川で油流出事故が発生したことを想定した演習
（汚濁物質の拡散防止対策工、オイルフェンスの設置訓練　ほか）

発表記者会：　秋田県政記者会
秋田市政記者クラブ
秋田魁新報社本荘支局、由利本荘市ＣＡＴＶセンター


問い合わせ先

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会（下流支局）
子吉川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局　国土交通省　秋田河川国道事務所
河川副所長　　柴　田　富士男　（内２０４）
河川管理課長　　大　場　勝　信　（内３３１）
ＴＥＬ　０１８－８６４－２２９０
会場での連絡先　090-5833-4399　酒井